

KATSUSHIKA HOKUSAI

# 北斎マンガ

わらび座創立70周年記念作品

脚本・演出：マキノノゾミ  
作曲：八幡茂  
振付：新海絵理子  
制作：わらび座

未来が求めるのは、

北斎的人間かもしれない

富嶽三十六景 神奈川沖  
浪裏

わらび座70周年



2021年

6月26日(土)

全席指定

一般 4,500円  
高校生以下 3,500円

※消費税込・当日券各500円増  
※未就学児のご入場はご遠慮ください



浜松市のやらまいか大使  
マキノノゾミ

会場 浜松市福祉交流センター

主催 わらび座 ◎ご来場のお客様の安全・健康を最優先に考え  
感染防止対策を徹底したうえで上演させていただきます

後援 浜松市、浜松市教育委員会、浜松商工会議所、中日新聞東海本社

チケット取り扱い

アクトシティチケットセンター  
HCFオンラインショップ

お問い合わせ わらび座名古屋連絡先 090-3255-9328 fax 052-932-5221. メール okazaki@warabi.or.jp



「北斎マンガ」動画



# 人生は夢を生きる事

## 未来が求めるのは、北斎的人間かもしれない

日本が誇る浮世絵師、葛飾北斎。90年間の生涯で3万点を超える作品を残し、そのユニークな魅力は今でも多くの人に愛されています。その才能はゴッホやモネを始めとする世界の人物にも大きな衝撃を与え、1999年には米紙「ライフ」の企画「この1000年で最も重要な功績を残した世界の人物100人」に、日本人として唯一ランクインしました。今回わらび座の舞台では、生涯に渡って「生きる面白さ」を発見し続け、どこまでも納得のいく絵を求め描き続けた人間・葛飾北斎の生きざまを、日本発・オリジナルミュージカルとしてダイナミックに描きます。数々のテーマを扱ったその作品群に込められた、人間への愛情ある眼差しと自然への畏敬の念。この世の面白さ不思議さを嬉々として描き続けたエネルギー。自分の価値観で自由にものを言い選択して生きる事が難しくなっている現代に、絵師として自分自身を貫いた北斎の姿を通して、“夢に向かって生きる事の清々しさ、面白さ”を伝えます。



わらび座創立70周年記念作品  
ミュージカル

### ものがたり

時は江戸後期、鉄蔵(のちの葛飾北斎)32歳の春。版元の蔦屋重三郎がおこことを鉄蔵に引きあわせる。家族を亡くして生きる張り合いを失っていたおこことだが、日本一の絵師になりたいと夢中で絵を描く北斎の姿に、いつしか自分の夢を重ねていく。

「ものには何でも色と形がある。その一瞬の姿をこの手で写し取れた時、たまらなく愛おしくなる。なんて楽しい、なんて嬉しい。それが絵師の仕事」  
戯作者・左七(曲亭馬琴)とコンビを組んでヒット作を飛ばすが、作品の方向性を巡って大げんか。娘のお栄も鉄蔵に似て絵のことが好きでたまらない。せっかくな結婚したのに亭主の絵をけなし、離縁させられてしまう。

そんな2人を支える妻・おことだが突然の病に倒れてしまう。おことのために一世一代の絵を描こうと決心する鉄蔵だが、はたして絵を完成させることはできるのか。そして左七との関係は……。



鉄蔵(葛飾北斎)役  
鈴木 裕樹

秋田県大仙市太田町出身。2009年わらび劇場でのミュージカル「坊っちゃん!」で、熱血青年教師の山嵐役で好評を得る。わらび座ミュージカル「げんない」では吉次郎(のちの司馬江漢)役、小田野直武役を務め、近年のわらび座ミュージカルでは、「為三さん!」の成田為三役、「KINJIRO」の二宮金次郎役と主演を演じる。



脚本・演出  
マキノノゾミ

静岡県浜松市出身。同志社大学文学部卒。劇団M.O.P.主宰(1984年旗揚げ・2010年解散)。外部の舞台へも作・演出と幅広く活動中。2002年度後期NHK連続テレビ小説「まんてん」脚本を担当。芸術選奨文部大臣新人賞、読売演劇大賞優秀作品賞、紀伊国屋演劇賞個人賞、京都府文化賞功労賞ほか受賞多数。

### 「絵バカ一代」もしくは「絵バカ日誌」

葛飾北斎という人は絵を描くこと以外はずいぶんとダメダメな人だったらいい。暮らしにもお金にもまるで無頓着。秋から春にかけてはずっとコタツに入ったままで絵を描いていたそうです。食事もデリバリーで済ませて、眠くなったらそのまま寝て、目が覚めるとまた描く。掃除なんて面倒くさい。部屋が汚れたら引っ越してしまう。うーん、バカですね。

そうとうな絵バカです。死ぬまで現役で絵を描き続けましたが、八十を超えて「いまだに猫一匹うまく描けねえ」と言って涙を流したそうです。まさに「絵バカここにあり」という感じです。こういう宝モノのような人間が、わたしは大好きです。楽しいお芝居になると思います。

**わらび座とは**  
わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在、5つの公演・グループで年間約800回の上演を行っています。その他にも、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップの豊富な実績があります。また秋田県仙北市には劇団の本拠地として「あきた芸術村」を展開。常設公演を行う「わらび劇場」を中核としながら、温泉、ホテル、地ビール、体験工房、農園等からなる国内オンリーワンの複合文化施設として高い評価をいただいています。

**Cast**  
鈴木裕樹 黒木友宜 戎本みろ 千葉真琴  
遠藤浩子 鈴木潤子 小林弥央 菊池結夢 上平美咲

**Staff**  
脚本・演出/マキノノゾミ 作曲/八幡茂 振付/新海絵理子  
美術/高橋知佐 照明/志村拓 音響/福地達朗  
衣装/市橋幸恵 小道具/平野忍 ヘアメイク/我妻淳子